

コンピテンシー・スキル項目対応表

コンピテンシー・スキル項目対応表			素質／性格										経験／実績					能力					姿勢																						
項番	コンピテンシー	説明	カン	素直	リーダーシップ／統率力	人使いができる	ほめ上手	外交的	動物例（狸、兎など）	触媒（融和）	裏表がない	好き嫌いがいい	協調性	明るい／明朗	几帳面	業務履歴	人脈がある	成果 年数／年の功	理解力	表現力	知識（技術・業務）	技術／技能	資格	行動力／実行力	指導力	口が達者	調整能力	体力	説得力	折衝力	交渉力	管理能力	企画力	やる気？／学習意欲	積極的である	マナーがよい	TPOをわきまえる	前向き／行動的	謙虚である	公平に振舞える	公明正大	堂々とする	人付き合い	チームワークが取れる	
1	情報指向性	経営成果をあげるために必要な情報・知識を多様に求め、経営に活かしていく力。																																											
2	分析的思考	カオス(混迷)のようにとらえどころのない現象の中から問題を発見し、解明していく緻密な思考力。																																											
3	概念的思考	分析的思考とは逆の思考方式で、ものごとを局部でなく大所高所からとらえる思考力。理念やビジョンなど、本質をひとことで言い切るための思考力。																																											
4	人間関係構築力	自分が必要とする(される)人間関係を積極的に構築していく力、あるいはそれを保持する力。																																											
5	対人感受性	要するに「デリカシー」。人間は感情のいきもと言われる。最終的には、相手の心を理解し、心に訴えることができてはじめて人を動かすことができる。																																											
6	組織感覚力	自分のおかれた役割を理解し、たえず組織全体のなかで、自分のやるべきことを判断できる能力。																																											
7	対人影響力	自らの立場や目標をはっきりと表明し、説得力のある言葉や行動を通じて相手を納得させ、影響を及ぼすことのできる能力。																																											
8	強制的指導力	うむを言わず、無理矢理にでも人を引っ張っていくべきときがある。大きな方向転換をするときなど、すべてに民主的に合意を作るわけにはいかない時がある。																																											
9	先見性	時代の方向感覚とでもいうべきもの。PC業界の価格破壊という流れを読み切ったコンバックやデルなどは、この先見性を存分に発揮した企業と言える。																																											
10	達成指向性	「本気さ」の程度。一生懸命仕事をするとか、最善を尽くすというのは当然のことであり、どの程度、達成を指向した一生懸命なのかが問題だ。																																											
11	顧客指向性	顧客や市場に関心を持ち、顧客の立場で考え、その上で自らが顧客に何を提供できるのかを考えることが顧客指向性だ。																																											
12	徹底性	大筋で良しとするのではなく、細部に神経を遣い、完璧性にこだわり、最後まで手を抜かないこと。特に、数字を扱う専門家や技術系人材には欠かすことができないものだ。																																											
13	チームワーク力	周囲と仲良くすることではなく、組織の目標達成にむけて自分の役割をまっとうできる能力。																																											
14	リーダーシップ	畏敬の念で周囲から見られる能力で、その人の存在によって周囲に最善をうながすもの。肩書きがあるからリーダーシップが発揮できるわけではない。																																											
15	人材育成力	文字通り人を育てる力のこと。「人が環境をつくり、環境が人をつくる」という言葉がある通り、教育的環境を作り上げる能力のこと。																																											
16	組織への献身	組織が目指す目標や、要求する行動基準を理解し、その実現に貢献しようということ、フォア・ザ・チームの精神と行動がとれる能力。																																											
17	柔軟性	状況を的確に判断し、臨機応変に行動を変えていく能力のこと。中小企業の強みはこの柔軟性であり、それを存分に活かすには、経営幹部にこの能力が欠かせない。																																											
18	自制力	いついかなる状況でも冷静さを失わず、自分の言動をコントロールできる能力。																																											
19	自信	自分の能力を信じることができる力。困難な課題に挑むリーダーや技術開発の専門家などには欠くことのできない能力。																																											
20	自発性	他人から与えられるアメとムチで動くのではなく、自ら進んでものごとに取り組む力のこと。																																											
21	専門性	特定の知識や技術を高いレベルで習得し、仕事に活かす能力。情報システム、財務、法務などでは、専門性の発揮こそがその仕事である。																																											